

企業名	有限会社エイコー印刷				
役職・代表者	代表取締役 安部秀徳				
本社所在地	大分県別府市古市町 881-165				
電話番号	0977-67-5828	設立年	1977年	従業員数	23名
URL	https://www.eiko-printing.co.jp				

該当するSDGsのゴール



自社紹介及びSDGs取組の概要

当社は大分県別府市にあるシール・ラベル専門の印刷会社。一般的なシール・ラベル製品製造の他に、抗ウイルス・抗菌粘着製品群「HINODERIX」のメーカーとして製品展開を行っている。

昨今ではリサイクルPETやバイオマス資材を顧客に積極的に提案する他、工程効率化による使用材料の削減をすすめ、環境に優しいものづくりを志している。また、工場内光源のLED化の推進によってCO2排出削減にも取り組んでいる。

創業以来、完全定時内就労をモットーにしている他、時短勤務、記念日休暇、ライフサポート制度（生理痛や不妊治療について付与する休暇）といった人事制度を導入しており、ライフスタイルの変化に柔軟に対応することで心身ともに充実した健康的なワークライフバランスを実現している。

取組のきっかけ、背景

- コロナ禍によって生じた観光都市ならではの不特定多数との接触リスクに即し、貼るだけで抗ウイルス・抗菌環境を構築できる粘着製品群 HINODERIX の開発を行った。
- 子育て世代や若手活躍の基盤を作るため、人事制度の拡充に取り組んだ。

取組の進め方

- 地方銀行、地域商社、代理店と連携した販売網構築。
- 人生を豊かに感じられる制度設計について着手。

具体的な取組、製品・サービス

■ HINODERIX を大分銀行 ATM に導入。共同プレスリリースを打ったことによるシナジーから多数のメディア、新規顧客から問い合わせを獲得。広く接触感染リスクのある場所に抗ウイルス・抗菌環境を提供することになった。現在も新規店舗の手すりやエレベーターのボタン、ドアノブなど、採用される範囲が広がっている。また、旅館やホテルにも導入され、コロナ禍という社会課題に対して一定の成果を発揮している。



大分銀行 ATM に HINODERIX 導入

- 完全定時内就労を徹底。月平均残業時間 0.5 時間を実現。生産設備 18 台に対して技術者は 9 名、うち 5 名は全ての設備を稼働させられる体制を構築。受注状況に応じてフレキシブルに連携できる体制によって生産効率化を向上させている。
- 有給消化を推進するため、受注状況に応じて管理者の権限で有給休暇取得を推奨。有給申請についても申請書などを設けず、総務へ申し共有の勤怠カレンダーに記入するだけで有給を消化できるようにした。
- 子育て世代が増えてきたことから、より良質なワークライフバランスを推進すべく、時短勤務制度、記念日休暇を導入。また、精神・肉体的に苦痛を伴う生理痛や不妊治療に会社として寄り添うべく、ライフサポート制度（有給休暇と別に 5 日休暇を申請できる制度）を導入した。

取組んだ成果、効果（取組前後の変化）

- HINODERIX は東北から沖縄までのエリアで広く導入され、ATM、スマホ背面ステッカー、手すり、ボタン類まで用途も多岐に渡って開発された。
- 子育て世代を中心に、学校行事、習い事の送迎は勿論、コロナ禍の登園・登校自粛などの事態にもフレキシブルに対応して休暇を取得。時短勤務制度や産休・育休を取得した社員のカバーが出来る協力体制が構築出来ている。

今後の予定、展望

- HINODERIX を通じて企業の「触れる場所の提供責任」を果たし、安心して触れられる場所を広げていく。
- 従業員のライフスタイルに寄り添うワークライフバランスの支援と製造工程効率化による環境に優しいものづくりを追求していく。